

2025年版  
萬劇場 夏の短編集  
企画書

---

折戸通りの  
小さな夏祭り

# これまでの萬劇場短編集



- 2012/5/9～2012/5/16 萬劇場 ショートストーリーコレクション Vol.1「春の短編集」
- 2013/2/22～2013/2/22 萬劇場ショートストーリーコレクション Vol.2「春の短編集」
- 2014/4/28～2014/4/29 萬劇場ショートストーリーコレクション Vol.3「春の短編集」
- 2015/7/16～2015/7/19 萬劇場ショートストーリーコレクションVol.4「夏の短編集」
- 2016/7/22～2016/7/24 萬劇場ショートストーリーコレクションVol.5「夏の短編集」
- 2017/8/10～2017/8/13 萬劇場ショートストーリーコレクションVol.6『夏の短編集「こんな夏休みはいやだ」』
- 2018/7/26～2018/7/29 萬劇場ショートストーリーコレクションVol.7『夏の短編集「Face to Face」』
- 2019/8/8～2019/8/11 「萬劇場 夏の短編集 vol.8 - Yorozu Japan -」(「折戸通りの小さな夏祭り」と同時開催)
- 2022/5/20～2022/5/22 「萬劇場で短編集 ～あなたに元気を」(主催:チームまん〇)
- 2023/8/10～2023/8/13 折戸通りの小さな夏祭り『萬劇場 夏の短編集 「折戸通りの小さなストーリー」』  
(同時開催)「拳士プロジェクト・プロデュース 番外 殺陣祭 大塚 夏の陣」

2012年から萬劇場の主催でこれまで9回開催。  
型式内容不問で1公演30分×3団体の対バン形式の企画ですが、2017年からは作品のテーマを設け、2019年から地域のお祭りとコラボし、2023年は地元の商店取材して、そこから着想した作品を上演する企画へと発展してきました。

# 企画概要1

---

<開催予定期間> 2025年7月17日(木)～21日(月・祝)

<内容>

参加団体が地域の商店や人を取材し、そこから自由に発想した作品を上演する。  
時代劇でもファンタジーでも朗読劇でも、形態は不問。もちろん内容も縛りなし。

<意図>

1. 地域の顔である商店街や住人を取材することで、日頃小劇場には来ない方々の関心を掘り起こし、上演団体は**新しい観客層と出会う**ことができる。
2. 作品集とすることで、他の団体の観客と出会える場ともなる。
3. 文化による地域活性化として、前回は地上波ニュースで報道された。メディアや行政など、観客動員の後押しが期待できる。
4. 同じ作劇ルールなので各団体の創意工夫を見比べたいという観劇意欲が湧く。

# 企画概要2

## <上演形態>

90分作品の1本立て、45分作品の2本立て、30分作品の3本立てを組み合わせ、最大12ステージ上演。（参加団体の希望を調整して決定）

場当たりゲネ 7/14~16 本番 7/17~21(予定)

下は参考例。Ⅰ…90分×1 Ⅱ…45分×2 Ⅲ…30分×3

	17(木)	18(金)	19(土)	20(日)	21(月・祝)
13:30			Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ
16:30	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ
19:30	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	

## <取材店候補>

大塚駅周辺の商店。以下は例（今後交渉）

折戸通り商栄会      イトーフラワー（商店会長）、わたや（元布団屋の飲食店）、マスミ（和紙）  
北大塚商栄会      さのや質店、山岸モーターズ（整備屋）、矢島園（お茶屋）、アルファ接骨院  
大塚三業通り商店街      上州屋（酒屋）、シスイドゥー（ライブイタリアン）

# 参加条件1

## ◆上演演目

- 参加団体が地域の商店や人を取材し、そこから自由に発想した作品を上演する。時代劇でもファンタジーでも朗読劇でも、形態は不問。もちろん内容も縛りなし

## ◆公演日程

- 上演枠の中から希望の上演時間と枠数をうかがい、運営側で調整します

## ◆美術セット

- 原則全団体共通の美術セットを使っていただきます。

## ◆照明

- 全団体共通の仕込みでプラン・オペは運営側スタッフで行います。

## ◆音響

- 基本の音響設備は運営側で用意します。
- 音響オペレーターを運営側に委託する場合は1ステあたりチケット1枚買い取りで承ります

## ◆楽屋

期間中の団体専用の楽屋は用意出来ませんので、本番ごとに退室していただく事になります。

楽屋とは別に各団体1畳ほどの固定荷物置き場を用意いたします

## ◆出演人数

- 出演者の人数を最大で30分作品10名、45分作品15名、90分作品20名までとさせていただきます。

## ◆通し見せ

- 本番の1週間程度前にスタッフ向けの通し稽古を劇場指定の場所で行っていただきます。これ以降の演出の大幅変更はできません。  
(直前の追い込み稽古を予定されている団体は、1週間早めのスケジューリングをお願い致します)

## ◆「折戸通りの小さな夏祭り」への参加

- 演劇公演の他に、文化体験や地域連携イベントにも参加してください。運営のお手伝いや出演していただいた場合は別途報酬をお支払いします。

# 参加条件2

■チケット料金 前売り@3500円、当日@4000円、特典付き（前方指定席）5000円

※座席数 団体販売分120席

## ◆参加費用

上演枠をチケット買い取り制とします

（※この中に会場費、美術セット費、制作費、音響照明の設備費、照明プランオペ費、運営費が全て入ってます）

- ・音響オペレーターが必要な場合は1ステあたりチケット1枚買い取りで承ります

〈30分×3団体枠で参加の場合〉 1ステージあたり、チケット21枚分（@3500円×21枚）=73,500円。  
・22枚目以降の売上は、1枚2,500円バック。  
※出演ステージトータル101枚目からは、3,500円バック。

〈45分×2団体枠で参加の場合〉 1ステージあたり、チケット31枚分（@3500円×31枚）=108,500円。  
・32枚目以降の売上は、1枚2,500円バック。  
※出演ステージトータル151枚目からは、3,500円バック。

〈90分×1団体枠で参加の場合〉 1ステージあたり、チケット61枚分（@3500円×61枚）=213,500円。  
・62枚目以降の売上は、1枚2500円バック。  
※出演ステージトータル301枚目からは、3,500円バック。

※上記の条件は3ステージ上演する場合を想定したものです。2ステージ以下、あるいは4ステージ以上の場合には相談の上で決定致します。

## 【参考例】

〈30分×3団体で、3ステージ出演した場合〉 3,500円×21枚×3ステージ=220,500円が参加費。

- ・3ステージトータルで120枚販売できたら、2,500円×37枚=92,500円（64枚目から100枚目まで）  
+3,500円×20枚=70,000円（101枚目から120枚目）

合計162,500円が団体の収益

# 「折戸通りの小さな夏祭り」



## 萬劇場 夏の短編集

短編演劇作品の上演

## お楽しみ文化体験

よさこい  
殺陣・忍者体験  
シアターゲーム  
合唱、琴演奏  
コスプレ  
アクセサリ作り  
など

## 地域連携イベント

謎解き街歩き  
みんなでホタルダンス

## お祭り屋台

かき氷、焼きそば  
ビール・ドリンク

輪投げ  
スーパーボールすくい  
千本引き  
など

折戸通り周辺の参加店舗

期間中の特別サービスや店内イベントを開催

# お問い合わせ・申し込み先

---

萬劇場

03-5394-6901

[otsuka@yorozu-s.com](mailto:otsuka@yorozu-s.com)